

私たちに できることは?



君にも
できるぞ!



認知症サポーターになりましょう!

人は誰でも、いつまでも住みなれた自宅や地域で暮らしたいと願っています。近所の関係だけではなく、商店や交通機関、金融機関など、地域で働く人が認知症について正しい理解を持っていると、認知症の方が気軽にしかけることも可能になり、安心して自分らしく生活することができます。日常生活に関わる人の正しい理解と協力は、認知症の方にとって心強い支えとなります。

認知症サポーターとは?

認知症について正しく理解し、認知症の方や家族に対して温かい目で見守る応援者のことです。困っている認知症の方や家族をさりげなく支援します。

例えばどんなことをするの?

「認知症サポーター」は特別に何かするわけではありません。まずは、「認知症について正しく理解し、温かく見守ること」がスタートです!

認知症の方が困っている時に、5~10ページの事例のように対応することや、次のようなことも「認知症サポーター」としてできることです。

家庭で...

学校で「認知症サポーター養成講座」を受ける

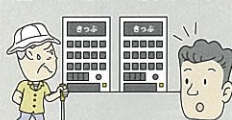


家に帰って家族に話す



働く場で...

切符の自動販売機の前で困っているお年寄りがいる



手伝ってあげる



地域で...

元気がなく、疲れた感じのご家族を見かける



ねぎらいの言葉をかける



認知症サポーターになるには?

「認知症サポーター養成講座」(1時間~1時間半の講義)を受講すれば、どなたでもなることができます。

「認知症サポーター養成講座」は、福井県内では、市町や企業、各種団体、小中学校などで行われています。受講者には、認知症サポーターの目印である「オレンジリング」というブレスレットが配布されます。



オレンジリング

どんなことを学ぶの?

認知症サポーター養成講座では、「キャラバン・メイト」(認知症に関して専門的な知識を持つ講師)から、認知症の原因、症状、予防および認知症の方への対応の仕方などの基礎知識を分かりやすく学びます。

あなたも「認知症サポーター養成講座」を受講してみませんか?

講座の開催は 簡単です!

近所の人、会社や趣味の仲間などと、お茶を飲みながら、気軽に楽しく学んでみませんか?



◎いつでも、どこでも、何人からでも受講できます。

町内会などの地区の集まり、会社、学校、サークルの集まりなど、どんな場でも何人からでもできます。日時も、参加者の集まりやすいときに合わせていつでもできます。

キャラバン・メイトの紹介も行ってありますので、県長寿福祉課または各市町の高齢者福祉担当課にお問い合わせください。

キャラバン・メイトになるには?

認知症介護研修者や介護相談員など認知症についてある程度の知識を持つ方で、県などが開催する「キャラバン・メイト養成研修」を受講するとキャラバン・メイトになります。

キャラバン・メイトは、自治体などと協働したり、自ら講座を企画したりして、認知症サポーターを育成する役割があります。「キャラバン・メイト養成研修」の開催予定については、県長寿福祉課にお問い合わせください。

県長寿福祉課でも出前講座を行います。ご不明なことは、お気軽にお問い合わせください。

福井県健康福祉部 長寿福祉課在宅ケア推進グループ

TEL:0776-20-0332 FAX:0776-20-0642

メールアドレス: E-mail:hokaisei@pref.fukui.lg.jp

ホームページ: <http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kourei/ninntisyoujyohou.html>

認知症サポーターやキャラバン・メイトの詳しい情報については

「認知症サポーター100万人キャラバン」

ホームページ (<http://www.caravanmate.com/>) でご紹介しています

お問い合わせ **全国キャラバン・メイト連絡協議会**

TEL:03-3266-0551